

2023年度 共同利用採択一覧【特定共同研究(A)(A-01～A-03)】

No.	課題番号	付表の 番号	研究 代表者名	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
1	2023-A-01 (KGSM01)		八木原 寛	-	鹿児島大学 南西島弧 地震火山観測所	企画部	南西諸島北部域におけるプレート 間すべりの特性に関する地震・地 殻変動観測研究
2	2023-A-01 (ERI_12)		蔵下 英司	-	東京大学 地震研究所	企画部	スロー地震モニタリングに基づく 南海トラフ域の地震発生可能性評 価手法に関する研究
3	2023-A-02		田中 聡	-	海洋研究開発機構	清水 久芳	地球深部の構造とダイナミクス
4	2023-A-03	A	長尾 大道	伊藤 伸一	東京大学 地震研究所	長尾 大道	人工知能と自然知能の対話・協働 による地震研究の新展開 サブ課題(A) 人工知能技術の活用 による地震波形データ解析手法の 開発研究
5	2023-A-03	B	長尾 大道	森川 耕輔	大阪大学・大学院基礎 工学研究科	長尾 大道	人工知能と自然知能の対話・協働 による地震研究の新展開 サブ課題(B) 最先端ベイズ統計学 の活用による地震モデリング手法 の開発研究

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。

2023年度 共同利用採択一覧 【特定共同研究(B)】

No.	課題番号	新規 継続 最終 年度	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
1	2021-B-01	最終 年度	上木 賢太	海洋研究開発機構	長尾 大道	機械学習で推し進めるデータ駆動型地球科学の新展開
2	2021-B-02	最終 年度	山田 昌樹	信州大学・理学部	佐竹 健治	地質記録と数値シミュレーションに基づく南海トラフ～琉球海溝の長期間の津波発生履歴と巨大地震破壊域の解明
3	2021-B-03	最終 年度	奥山 哲	気象庁・気象研究所	青木 陽介	高頻度SAR観測による地殻・地表変動研究
4	2022-B-02	継続	三宅 弘恵	東京大学・地震研究所	三宅 弘恵	地震災害研究の国際加速化
5	2022-B-04	継続	風間 卓仁	京都大学・大学院理学研究科	今西 祐一	重力観測の高度化に基づく固体地球ダイナミクス研究の新展開
6	2022-B-06	継続	宮武 勇登	大阪大学・サイバーメディアセンター	伊藤 伸一	深層学習とデータ同化の協働による固体地球科学の深化
7	2022-B-07	継続	大邑 潤三	東京大学・地震研究所	大邑 潤三	地震史料テキストデータの多角的な活用による歴史災害研究の深化
8	2022-B-08	継続	山本 真行	高知工科大学・システム工学群	今西 祐一	インフラサウンド観測網と地震観測データを用いた地域災害の規模把握に向けた標準化の議論および基礎システムの開発
9	2023-B-01	新規	平賀 岳彦	東京大学・地震研究所	平賀 岳彦	地殻・マントル物性を明らかにするための実験基準試料の合成とその配布
10	2023-B-02	新規	大園 真子	北海道大学・大学院理学研究院	青木 陽介	超稠密GNSS観測による地球科学への応用研究

No.	課題番号	新規 継続 最終 年度	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
11	2023-B-03	新規	大久保 慎人	高知大学・自然科学系 理工学部門	新谷 昌人	超精密地球物理観測記録の分野横 断的活用
12	2023-B-04	新規	津村 紀子	千葉大学・大学院理学 研究院	蔵下 英司	デザイン測線を用いた海陸統合探 査による地下深部構造の鮮明化 - 日高衝突帯への適用-

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。

2023年度 共同利用採択一覧 【特定共同研究(C)】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
-	-	-	-	-	今年度は実施課題がありません。

2023年度 共同利用採択一覧 【一般共同研究】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
1	2023-G-01	田阪 美樹	静岡大学・理学部	平賀 岳彦	二面角に注目した合成かんらん岩と天然かんらん岩捕獲岩の微細構造比較
2	2023-G-02	鈴木 岳人	青山学院大学・理工学部	亀 伸樹	微視的素過程に基づくゆっくり地震と高速地震の規模別頻度分布の理解
3	2023-G-03	鈴木 由希	早稲田大学・教育・総合科学学術院	前野 深	霧島山・新燃岳における石基組織データベース作成と、噴火規模・噴火様式決定過程解明への応用-享保噴火噴出物を用いた高度化-
4	2023-G-04	鬼澤 真也	気象庁・気象研究所	今西 祐一 西山 竜一	伊豆大島火山マグマ活動の解明に向けた精密重力観測
5	2023-G-05	吉澤 和範	北海道大学・大学院理学研究院	西田 究	日本列島とその周辺域の地殻・上部マントル3次元標準S波速度モデルの構築
6	2023-G-06	清水 以知子	京都大学・理学研究科	中谷 正生	速度状態依存摩擦構成則の物理素過程についての実験的研究
7	2023-G-07	飯塚 毅	東京大学・大学院理学系研究科	竹内 希	新たなモデリング手法を用いた高精度日本列島地殻ニュートリノモデリング
8	2023-G-08	山 泰幸	関西学院大学・災害復興制度研究所	加納 靖之	関東地震以後の復興思想の形成とその社会的影響に関する研究
9	2023-G-09	萬年 一剛	神奈川県温泉地学研究所	行竹 洋平	構造地質学的解析と地球物理学的観測による低頻度・低強度火山活動のモデリング

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。

2023年度 共同利用採択一覧 【研究集会】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	担当教員	研究集会名	開催 予定日
1	2023-W-01	田中 愛幸	東京大学・大学院理学系研究科	武村 俊介	スロー地震から高速破壊まで全地震現象の包括的理解を目指して	2023年9月13日～15日
2	2023-W-02	山田 昌樹	信州大学・理学部	佐竹 健治	2023年度津波堆積物研究会	2023年10月～12月頃4日間 (研究会2日+巡検2日)
3	2023-W-03	小寺 祐貴	気象庁・気象研究所	鶴岡 弘	固体地球科学的諸現象の即時解析・即時予測とその活用：更なる高度化と新たな展開	2024年1月上旬の2日間
4	2023-W-04	奥脇 亮	筑波大学・生命環境系	武村 俊介	震源インバージョンワークショップ～震源インバージョンは地震現象をどこまで解像できるのか～	2023年6月～7月の2日間
5	2023-W-05	平野 直人	東北大学・東北アジア研究センター	木下 正高	海溝海側の変動現象と沈み込み帯へのインパクト	2023年8月～10月
6	2023-W-06	麻生 尚文	東京工業大学・理学院	亀 伸樹	数値実験とデータ解析から探る地震活動の物理	2024年3月の1日間
7	2023-W-07	江本 賢太郎	九州大学・大学院理学研究院	古村 孝志	「地震波形解剖学3.0」-高密度観測・高周波数地震動で視る地殻・マントル不均質構造-	2023年9月～12月の2日間
8	2023-W-08	藤田 清士	大阪大学・大学院工学研究科	上嶋 誠	地球電磁気学的手法による地球内部構造研究と室内実験結果の総合解釈	2023年12月中の2日間

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。

2023年度 共同利用採択一覧 【地震・火山噴火の解明と予測に関する研究】

No.	課題番号	継続/ 新規	代表者名	所属機関	研究課題
1	2021-KOBO19	継続	中東 和夫	東京海洋大学・学術研究院	東京海洋大学練習船での海底地殻変動観測
2	2021-KOBO21	継続	佐野 恭平	兵庫県立大学・大学院地域資源マネジメント研究科	石基組織から読み解く北海道摩周火山の噴火推移過程
3	2021-KOBO23	継続	望月 伸竜	熊本大学・大学院先端科学研究部	阿蘇中岳火山灰の岩石磁気的性質の時系列変化に関する研究
4	2021-KOBO25	継続	横田 裕輔	東京大学・生産技術研究所	GNSS-A海底測地観測データの高精度化に向けた精度評価システムの構築
5	2022-KOBO27	継続	大場 武	東海大学・理学部	水蒸気噴火を起こす火山の活動把握：火山ガス・火口湖水・温泉水等の化学分析に基づく地球化学的アプローチ
6	2022-KOBO28	継続	伴 雅雄	山形大学・理学部	火山活動推移における分岐の要因の解明：蔵王山、過去約800年間の噴出物の事例研究
7	2023-KOBO29	新規	知北 和久	北海道大学・理学部	蔵王・御釜と鳴子・潟沼における地下熱水系の動的変動に関する比較研究
8	2023-KOBO30	新規	織原 義明	東京学芸大学・教育学部	Web情報から探る地震雲などの宏観異常現象と地震との関係
9	2023-KOBO31	新規	山崎 政彦	日本大学・理工学部	地震先行VLF帯電磁波強度減少研究のための超小型衛星：Preludeのフライトモデル開発

No.	課題番号	継続/ 新規	代表者名	所属機関	研究課題
10	2023-KOBO32	新規	鹿児島 涉悟	富山大学・学術研究部理学系	北海道摩周周辺の火山活動と災害ポテンシャルに関する地球化学的観測研究
11	2023-KOBO33	新規	石辺 岳男	地震予知総合研究振興会・地震調査研究センター	歴史時代の地震活動解析に向けた有感記録の完全性・均質性の検討

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。

2023年度 共同利用採択一覧 【高エネルギー素粒子地球物理学公募研究】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	継続/ 新規	担当教員	研究課題
1	2021-H-01	Marko Holm	Muon Solutions Oy, Finland	継続	田中 宏幸	Muon telescope and geoscience applications for muography; testing for further R&D in long-term monitoring in harsh mine conditions
2	2022-H-01	松島 潤	東京大学・大学院新領域創成科学研究科	継続	田中 宏幸	地下探査を目的としたミュオンと弾性波の融合測定・解析のグランドデザイン構築 (Grand design construction of combined measurement and analysis of muons and elastic waves for subsurface exploration)
3	2023-H-01	海野 進	金沢大学・理工研究域	新規	田中 宏幸	ミュオグラフィーで透視する海洋地殻・マントルの密度構造
4	2023-H-02	Giovanni Leone	Universidad de Atacama	新規	田中 宏幸	Geometric tests of muography arrays for geophysical prospecting on Mars
5	2023-H-03	Dezso Varga	High Energy Physics Dept., Wigner Research Centre for Physics	新規	田中 宏幸	Muography imaging instrumentation for applications in geophysics and human infrastructure

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。

2023年度 共同利用採択一覧 【大型計算機共同利用公募研究】

No.	課題番号	代表者名	所属機関	種別	担当教員	研究課題
1	2023-S-A101	江本 賢太郎	九州大学・大学院理学研究院	A超大型研究	武村 俊介	大規模地震動シミュレーションを活用した地震発生帯の構造解明と強震即時予測
2	2023-S-A102	松澤 孝紀	防災科学技術研究所	A超大型研究	武村 俊介	大規模シミュレーションによるSlow-to-Fast地震の理解と予測実験
3	2023-S-B101	馬場 俊孝	徳島大学・大学院社会産業理工学研究部	B大型研究	佐竹 健治	複合災害を考慮した確率論的津波浸水評価
4	2023-S-B102	竹中 博士	岡山大学・学術研究院自然科学学域	B大型研究	古村 孝志	南西諸島における地震波干渉法によるグリーン関数と数値シミュレーションの比較
5	2023-S-C101	岩田 貴樹	県立広島大学・大学教育実践センター	C挑戦的研究	-	P波初動を用いた応力空間パターン推定手法の高度化
6	2023-S-C102	綿田 辰吾	東京大学・地震研究所	C挑戦的研究	-	重力項と重力摂動項を含む地震・津波計算コードの開発
7	2023-S-C201	鈴木 雄治郎	東京大学・地震研究所	C挑戦的研究	-	火山噴煙ダイナミクスの大規模並列化数値モデルの開発研究
8	2023-S-C202	綿田 辰吾	東京大学・地震研究所	C挑戦的研究	-	重力項と重力摂動項を含む地震・津波計算コードの開発
9	2023-S-C301	内藤 瑛乃	徳島大学・大学院	C挑戦的研究	-	2020年アラスカサンドポイント地震による津波の初期海面変位の推定

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。